

チームのために打ち続ける

デフバスケには、健聴者バスケにない奥深さがある。自身がフリーになった時「ボールを回せ!」の声が届かない。そして背後に相手選手が近づくと、その足音が聞こえない。すると独自の工夫が必要になる。常に周りを見渡し大きなアクションでボールを呼び込む。また、背後に手を回し、簡単には敵に後ろを獲らせない。

大平選手はチームのポイントゲッターで、得意とするのは3ポイントシュート。しかし、どれだけうまい選手でも成功率は3割程度という。本当に打っているのだろうか。常にその迷いと闘う。

「僕がシュートを放ち、決めることでチームが前を向く。いつも監督や仲間が期待してくれている。だから僕は、チームのために打ち続ける」



▲抜群のスピードと強いフィジカルでチームをけん引する。

リンピックから帰国後、自分の将来像に迷い、なかなかモチベーションが上がらず、選抜入り確実と目されながらも、選考会の結果まさかの落選となる。驚いたのは本人よりも支えてくれていた周りの仲間だった。

今、自分は何をすべきか。迷いを断ち切り、猛烈なトレーニングを積んだ。そしてベストコンディションで望んだ2次選考で何とか代表の切符を手にした。

今大会で大平選手は、副キャプテンを務める。「実は小学校からずっと副キャプテンなんです。キャプテンには縁が無い(笑)。でも自分は常に周囲の人間に気を配ることで、キャプテンとチームを支えてきた。僕だからできる仕事がある」

自分の選んだ道を信じ、人生を切り開いてきた。そして、その分岐点でたくさんの仲間を支えられてきた。その勇気と感謝を胸に、2015年台湾・桃園大会で世界の強豪に立ち向かう。



▲ベンチでは手話を交えたミーティング。

つかみ取った代表切符

今年7月には、代表として台湾(桃園)での世界選手権を迎える。しかし、それは決して容易な道ではなかった。

2013年にブルガリアで行われたデフ

プロフィール

ニックネーム:よしたつ
生年月日:1988年7月20日
家族:両親、姉3人
出身地:福岡県
居住地:淀川区東三国
身長:163cm
体重:60kg
職業:スポーツメーカー
人事部
所属チーム:大阪Buddy's



第4回

世界デフバスケットボール選手権大会

in
台湾・桃園



平成27年7月3日(金)~12日(日)

世界の強豪に挑戦!!

2002年にギリシャで始まった世界デフバスケットボール連盟主催による世界選手権は、2015年の台湾(桃園)で4回目を迎えます。日本からは男子・女子チームともに出場し、世界の強豪に挑みます。

世界選手権への参加条件は、聴力(聞こえのよいほうの耳)の平均値が55db以上であること(身体障がい者手帳・聴覚6級以上が目安)。また、競技中は補聴器の着用が禁じられ、耳に頼らないプレーやコミュニケーション能力が要求されます。大会の日程などは日本デフバスケットボール協会のHPでご確認いただけます。がんばれ、日本代表!!



応援よろしく
お願いします!

強化委員会の奥野さん 協会 <http://jdba.sakura.ne.jp/>



ご支援をお願いします

世界選手権への渡航費は選手の自費負担に頼るところも多く、大変厳しい状況にあります。皆さまからご支援いただくことで、日本代表チームの強化活動を継続させていくことができます。お預かりした寄付金・募金は、大切に使用させていただきます。ご支援のほど、よろしく願いいたします。

男子日本代表 募金活動口座

みずほ銀行 丸之内支店(店番号:005)

普通口座 2988322

特定非営利活動法人日本デフバスケットボール協会

一口2,000円より。募金活動についてのお問い合わせは、メール(jdba.office@gmail.com)にて承ります。

男子チームFanページフェイスブック▶

